

様式-A

オーナー認定申込書

●申込者名（必ず記入してください）

団体・企業・個人名 (オーナー名)	団体・企業の場合は 責任者氏名	住 所	連絡先電話番号及び メールアドレス等	参加予定人数

●申し込みをしたい事柄について下記の欄に記入してください。

下のいずれかを ○で囲んで下さい	内容（未定であれば記入しなくても結構です。） ※後日連絡しますので相談の上、決めましょう。			管理者記入欄
ベンチ	設置したいベンチ	設置したい数	設置したい場所	申込者
樹木	植樹したい木の種類	本数	植えたい場所	内容
花壇	植えたい花の種類	必要面積 (m ²)	花壇を作りたい場所	メッセージ

●利用者に伝えたいメッセージを40文字内で記入して下さい。

--

様式－B

ベンチのオーナー確認書

ベンチのオーナー〇〇〇〇(以下「オーナー」という)、〇〇公園指定管理者〇〇〇〇(以下「管理者」という)及び島根県〇〇県土整備事務所(以下「県」という)は〇〇公園にオーナーにより寄附されたベンチを設置するに当たり、下記の事項について、確認書を取り交わす。

記

1. ベンチの設置場所は〇〇公園〇〇〇〇付近とし、数量は△基とする。
2. 寄贈されたベンチ(以下「ベンチ」という)は島根県に帰属し、一般の利用に供する施設とする。
3. ベンチの設置は管理者が行うものとする。
4. ベンチには銘板を設置することができる。銘板は縦6cm×横15cmの真鍮製で、制作にかかる費用はオーナーの負担とし、管理者が制作して設置するものとする。
5. ベンチが老朽化し、使用に耐えないと判断された場合、県はその旨オーナーに通知した後、県が撤去するものとする。
6. 供用中の維持管理は管理者が行うが、オーナーから修繕(塗装等)の申し出があった場合はこれを妨げないものとする。
7. 県側の原因によりベンチの移設を行う必要が生じた場合、県はオーナーにその旨を通知し、県が移設を行うものとする。その際に要する費用は県の負担とする。
8. オーナーがベンチの移設をしたい場合、オーナーは県にその旨申し出、県の了解を得た上で、県が移設を行うものとする。その際に要する費用はオーナーの負担とする。
9. オーナーは確認書を交わした後、管理者が指定する金融機関口座にベンチの設置に要する費用を振り込むこととする。
10. その他、都市公園条例及び本確認書に記載のない事項については、オーナー、管理者及び県で協議し決定する。

以上確認の証として本書3通を作成し、各自1通を保有する。

平成 年 月 日

ベンチのオーナー 〇〇 〇〇

〇〇公園指定管理者 〇〇〇〇

島根県〇〇県土整備事務所長

様式-C

ベンチオーナー登録簿

オーナー番号	設置位置図面番号

オーナー名	住所	担当者	連絡先	設置年月日	その他特記事項
メッセージ内容					

《設置時写真》